

今回のテーマ

# 麻しん（はしか）



## 麻しん（はしか）の感染事例が報告されています

日本は麻しん排除国となっていますが、海外で流行しているため、

海外で感染し、日本に帰国した後に発症する事例が確認されています。

海外旅行・国内旅行をする前に麻しん（はしか）について、正しい知識を身につけましょう。

### 麻しん（はしか）とは？

- 麻しんウイルスによる感染症で、空気感染・飛沫感染・接触感染により、ヒトからヒトへ感染します。
- 感染力は非常に強く、免疫がない人が感染するとほぼ100%発症します。
- 症状は感染してから約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。
- 2~3日熱が続いた後、39度以上の高熱と発疹が出現します。
- 肺炎、中耳炎を合併しやすく、死亡する場合もあります。
- 妊娠中に麻しんに感染すると、流産や早産を起こす可能性があります。



予防法は？

手洗いやマスクだけでは予防できません。  
予防接種（麻しんワクチン）が最も有効です！

ワクチンを1回接種することで95%の方が、  
2回接種すると99%以上の方が、免疫がつくと言われています。

就学前の  
お子さんは

### 定期接種を受けましょう！

- 定期接種対象者 【第1期】生後12月から24月の間(1歳児)  
【第2期】小学校入学前の1年間

※定期接種対象者以外の方も予防接種を受けることができます。  
詳しくはお近くの小児科にお問い合わせください。

小学生以上  
の方は

### 母子健康手帳でワクチンの接種歴を確認しましょう！

- 『ワクチン未接種』で『過去に麻しんと診断されたことのない』方は  
ワクチン接種について、かかりつけ医にご相談ください。
- 過去に麻しんと診断され、検査で確認されたことがある方は、免疫が  
ついていると思われることから、ワクチン接種の必要はありません。



麻しん患者と接触した方は要注意！！

『ワクチン未接種』の方や、『過去に麻しんと診断されたことのない』方で、  
麻しん患者と接触し、約10日後に、咳、のどの痛み、目が赤くなる等の症状が  
出きたら、麻しんの可能性があります。

麻しんの疑いがあることを、事前に医療機関に連絡し、受診の要否や注意点を  
確認してから、受診するようにしてください。

2023年6月30日 発行

石巻保健所疾病対策班 電話：0225-95-1430